

くろまつなじい・

社協だよい

2021年1月

90

～広げよう支えあい！つなごう地域の力！～

令和3年 新年のご挨拶

皆様におかれましては、新たな気持ちで新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃、地域福祉を推進する団体であります社会福祉協議会に対しまして、ご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

昨年は、七月の大震災により各地で人的被害をはじめ、堤防の決壊による住宅への浸水被害、土砂崩れによる家屋の倒壊等、甚大な被害が発生し、複数県の市町村に災害救助法が発令されました。この災害により、犠牲になら

います。

皆様におかれましては、新たに気持ちで新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃、地域福祉を推進する団体であります社会福祉協議会に対しまして、ご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、人々の生活が制限され、日常での「当たり前」が損なわれています。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、人々の生活が制限され、日常での「当たり前」が損なわれています。

新型コロナウイルスの新しい生活様式の推奨により、これまでのような支え合い活動が実施しにくくなっています。新型コロナウイルスの一日常が戻ることを願っています。

新型コロナウイルスの新しい生活様式の推奨により、これまでのような支え合い活動が実施しにくくなっています。新型コロナウイルスの一日常が戻ることを願っています。

最後になりましたが、赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金、日赤、社会会費など、皆様のご理解とご協力に心より感謝を申し上げまして、新年のご挨拶と致します。

過疎化や少子高齢化が進む中、住み慣れた環境で安心して住み続けることができるよう、地域での見守りや安否確認をはじめ、ボランティアなど社会資源を活用した日常生活の充実や住民が主体的に地域課題を把握し「支え合いや助け合い」など、生活支援の仕組みづくりを一緒に考え進

社会福祉法人

黒松内町社会福祉協議会

会長 谷口 徹

この広報は赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。



めていかなければなりません。地域の課題は、そこに暮らす住民だからこそ気づき、受け止めるものであります。社協は、多様性と柔軟性を生かし、町民の方々が安心・安全に暮らせるまちづくりを行政や関係機関と連携して進めて参ります。特段のご支援とご協力をお願い申し上げます。



黒松内町社会福祉協議会 会長表彰について

例年10月に開催しております黒松内町社会福祉大会ですが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となりました。それに伴い標記表彰の式典につきましても中止となりました。

被表彰者につきましては、社会福祉協議会役員に10年以上在任されている方が2名、社会福祉施設職員として10年以上勤続されている方が10名、社会福祉事業にと多額のご芳志をされた方が5名となっています。社会福祉事業や地域福祉の向上に尽力され、その功績をたたえ表彰致しました。

【社協役員功労表彰】

谷口 徹

津田 利幸

【永年勤続功労表彰】

辻田 里美

中兼 晃一

中田 静香

藤枝 千葉

関川由紀子

藤本 貴之

中田 和弥

那奈 誠

田中 新作

山田 昂

故石村 純子

豊 豊

【感謝状贈呈】

日村 美和

粥川 豊

古谷智佐子

故石村 純子

(敬称略・順不同)



北海道社会福祉協議会 会長表彰について

北海道社会福祉大会の中止に伴い、昨年10月21日しりべし学園にて、北海道社会福祉協議会会長表彰の伝達を行いました。

社会福祉施設に20年以上勤続されている永年勤続功労者4名、民生委員・児童委員として15年以上在任している功労者1名が、本年度の標記会長表彰の被表彰者となりました。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 ご協力のお礼

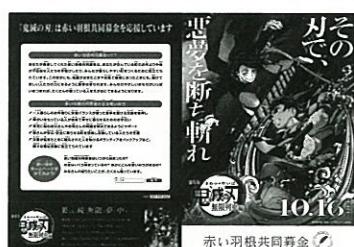
昨年10月1日より全国一斉に展開された赤い羽根共同募金運動は、12月末をもって終了しました。

今年度も、町内会や町福祉施設・団体や企業を通して、また、商店・役場等に設置した募金箱へ、ご協力・ご支援頂きありがとうございました。

黒松内町共同募

金委員会では、左記

のイラストのコラボクリアファイルを、300円以上の募金のお礼としてコラボレーションしました。



©吾峰呼世晴／集英社・アニプレックス・ufotable

なお、募金額につきましては、今後の社協だよりに掲載致します。

数に限りがござりますので、ご希望の方はお早めにご用命願います。

金委員会では、左記のイラストのコラボクリアファイルを、300円以上の募金のお礼として一枚進呈致します。

数に限りがござります。

いまでの、ご希望

の方はお早めにご

用命願います。

昨年10月16日か

ボランティアドライバーの募集について



公共交通機関の運行が限られる中、住民相互の助け合い活動を通じて誰もが安心して暮らせる地域づくりを実現するため、町民ボランティアの自家用車を使用し、外出を支援する「自家用車によるボランティア運送事業」を昨年より実施しております。現在の利用登録者数は63名です。地域の方への支援のために、空いている時間にボランティアドライバーをやってみませんか？ 詳細につきましては、黒松内町社会福祉協議会（担当：中村）72-3124までお問い合わせ下さい。

新型コロナウイルス特例貸付の受付期間の延長について

前回の社協だよりでご案内いたしました新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）の受付期間が延長されました。

受付期間：令和2年12月末まで（変更前）→ 令和3年3月末まで（変更後）へ延長

【緊急小口資金】

- ・対象：新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯
- ・貸付限度額：1世帯1回限り10万円以内。特定の条件により1世帯20万円以内
- ・据置期間：貸付の日から1年以内
- ・償還期間：据置期間終了後2年以内
- ・貸付利子：無利子

【総合支援資金】

- ・対象：新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
- ・貸付限度額：単身世帯：月15万円以内 2人以上：月20万円以内
- ・貸付期間：原則3か月以内
- ・据置期間：貸付の日から1年以内
- ・償還期間：据置期間終了後10年以内
- ・貸付利子：無利子

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、申し込みは原則、郵送で受け付けます。

北海道社会福祉協議会のホームページより申請書類をダウンロードし、必要書類と併せ、当会にお送り下さい。

- この貸付に関するお問い合わせは、社会福祉法人 北海道社会福祉協議会まで
フリーダイヤル（0120-321760） 受付時間 9:00～18:00

杖先用アイスピックについて



冬でも運動のため
に散歩したい、かとい
つて外に出て転んで
も困るし…。そんな心
配を抱えている方へ。
杖の先にアイスピ
ックはついています
か?アイスピックを
つけると、凍結した路
面に刺さるので、杖が
滑りにくくなります。
1つ¥1,320円
(税込)で2種類(ピ
ン型・王冠型)を販売
しております。

また、その場で取り
付けすることも出来
ますので、必要な方は
保健福祉センター内
の社会福祉協議会ま
でお願しあさい。

す。
の程宜しくお願い致しま
す。
皆様方には、ご迷惑をおか
けすることとなり大変申し
訳ございませんが、ご理解
して下さい。

手話講習会・防災講座
中止のお知らせ

例年3月に開催してお
ります

ます標記事業ですが、参加
者皆様方の健康と安全を第
一に考え、中止としました

のでお知らせ致します。
ご参加を検討されていた
のでお知らせ致します。

あたたかいご寄附ありがとうございます

【令和2年10月～11月】(順不同)

地域福祉推進にと

- 佐々木輝夫様

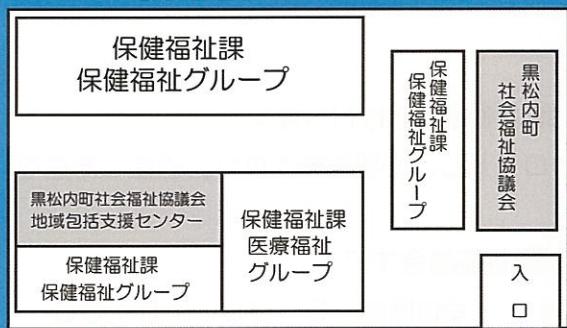
香典返しとして

・長畠 重夫様	・安田 秀一様	・矢木田洋子様
・小林イエ子様	・中村 テラ様	



QRコードをスマートフォン等で読み取ると、黒松内町社協のホームページをご覧いただけます。

【保健福祉センター 1階】



■悩みごと・困りごとはありますか?

日常生活の困りごと等お気軽にご相談ください。

社会福祉法人 黒松内町社会福祉協議会

寿都郡黒松内町字黒松内 586-1

黒松内町保健福祉センター内

電話：(0136) 72-3124 FAX：(0136) 72-3838

E-mail : kuro-shakyo@festa.ocn.ne.jp

HP : <https://kuro-shakyo.sakura.ne.jp/>



【ピン型アイスピック】→
※積雪路面に強い



【王冠型アイスピック】→
※つるつる路面に強い

編集後記

昨年は新型コロナ
ウイルス感染症の影
響で、イベントや外出
の我慢を強いられる
一年となりました。
ワクチンの開発に
より、今年はどのように
な一年になるのでしょうか。
気兼ねせず会
食ができるようにな
るといいのですが…。